

⑯現在日本が“自分の国を守るために持っている部隊は何？

(自衛隊)

⑰国民は生まれながらにして自由と生きる権利を持つことを何と言う？

(基本的人権の尊重)

現代社会の“問題”点

自衛隊って良いの？悪いの？

軍隊や武器を「持ちません！」って宣言しているはずの日本。でも、戦車や銃や戦艦を持っている。これってどういう事なんだろう？今回は自衛隊について考えてみよう！

『自分の国は自分で守る！』が世界の常識

確かに戦争はしない方がいい。それは誰もがわかっている。でも、領土問題や経済格差、宗教問題など、様々な理由で戦争は起こってしまう。だから警察官が“拳銃”を持って権力を行使するように、国際社会でも戦争を起さないためには、ある程度の軍事力を持って相手を牽制する必要があるとされている。

永世中立国と呼ばれるスイスには徴兵制があって、国民一人一人が自分の身は自分で守れるように訓練されている。もしも外国の攻撃を受けたら6時間以内に30万から40万人の兵力を確保して、国を防衛できる体制を取っている。2013年には「徴兵制度を廃止するか？」と言う国民投票が行われたんだけど、「徴兵制は必要」という意見が多く現在でも存続しているんだ。

日本はアメリカの保護を受けて軍事力を持たずに済んだ

日本は戦後沖縄など日本中に米軍基地を設置することによって、海外から身を守ってきた。さすがにアメリカ相手に手を出す国はいなかったからだ。このままこの体制を続けるか、それとも自衛隊を国防軍として自分たちで守るのか、議論が高まっているよ。

